それぞれの夢と
未来へのお手伝い

NASUSHIN DISCLOSURE 2026

2026年上半期ディスクロージャー

令和8年度 上半期経営情報（令和8年4月1日～令和8年9月30日）

那須信用組合
Nasu Shinkumi Bank

ごあいさつ



皆さまには、平素より那須信用組合に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当組合へのご理解をより一層深めていただきたく、「令和８年度上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。

本誌では、財務内容をはじめとする最近の経営情報や地方創生・地域経済活性化の取り組み等をまとめさせていただきましたので、ご高覧賜りたいと存じます。

今後も、地域経済の発展に向けて、地域そして地域のお客様と共に迷いなく、地域経済の活性化に取り組んで参りますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和８年11月

理事長　石澤　典雄

地域に貢献する当組合の経営姿勢

当組合は、栃木県のうち、那須塩原市・大田原市・矢板市・宇都宮市・さくら市・那須烏山市・下野市（旧下都賀郡石橋町および旧下都賀郡国分寺町の地区を除く）・日光市（旧日光市および旧上都賀郡足尾町を除く）・河内郡・塩谷郡・那須郡を営業地区とし、地域の中小零細事業者および住民の皆さまが組合員となり、お互い助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組合組織金融機関です。

企業理念にも掲げておりますが、組合員の経済的地位の向上をめざし、地域の繁栄と共に生き、地域から愛される信用組合を目指しています。

こうした基本方針のもと、令和８年度も、第４次経営強化計画に掲げる地方創生や地域経済の活性化に向けた施策に対し、積極的に取り組むこととしています。

当組合の企業理念・経営ビジョン

企業理念

1.組合員の経済的地位の向上を目指す
2.地域の繁栄と共に生きる
3.地域から愛され、信頼される組合となる

経営ビジョン

地域とともに繁栄し、地域、そして地域のお客様にとって一番「親近感・安心感・信頼感」のある金融機関となる。

当組合の概要（令和8年9月30日現在）

代表者	理事長　石澤 典雄
所在地	栃木県那須塩原市永田町6番9号
設立	昭和31年1月30日
出資金	5,032百万円
組合員数	23,310人
預金	85,120百万円
貸出金	45,807百万円
店舗数	9店舗
常勤役職員数	65人



目次

ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
地域に貢献する当組合の経営姿勢・・・・　1
当組合の企業理念・経営ビジョン・・・・　1
当組合の概要・・・・・・・・・・・・・・・　1
令和８年度上半期の経営情報・・・・・・　2
地方創生・地域経済活性化への取り組み・　7
地域を応援する取り組み・・・・・・・・・　8
地域を応援する商品の提供・・・・・・・・10

経営情報（半期情報の開示について）

令和８年度上半期（令和８年４月１日～令和８年９月３０日まで）における経営情報をお知らせいたします。

※記載金額は、単位未満を切り捨てて表記しております。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D) / (A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和８年３月末	948	510	438	948	100.00
	令和８年９月末	1,141	641	499	1,141	100.00
危険債権	令和８年３月末	1,549	1,138	205	1,343	86.72
	令和８年９月末	1,609	1,195	206	1,402	87.14
要管理債権	令和８年３月末	10	5	3	8	83.14
	令和８年９月末	5	3	1	5	95.21
金融再生法開示債権計	**令和８年３月末**	**2,509**	**1,653**	**647**	**2,301**	**91.73**
	令和８年９月末	**2,755**	**1,840**	**708**	**2,548**	**92.48**
正常債権	令和８年３月末	42,613				
	令和８年９月末	43,085				
合計	**令和８年３月末**	**45,122**				
	令和８年９月末	**45,840**				

（注）令和8年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和8年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

〈令和8年9月末の算出方法〉

1.債務者区分については原則として令和8年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。

2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。

3.「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。

4.「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。

5.「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

損益の状況

（単位：百万円）

区分	令和8年9月末
業務純益	185
経常利益	145
当期純利益	142

自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
自己資本比率	17.32	17.01

預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

	令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
預金残高	85,120	84,511
貸出金残高	45,807	45,095

貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業種別	令和８年９月末		〈参考〉令和８年３月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	2,773	6.1	2,801	6.2
農業、林業	757	1.7	774	1.7
漁業	32	0.1	26	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-
建設業	5,183	11.3	5,011	11.1
電気、ガス、熱供給、水道業	469	1.0	399	0.9
情報通信業	37	0.1	51	0.1
運輸業、郵便業	1,157	2.5	1,216	2.7
卸売業、小売業	4,335	9.5	4,312	9.6
金融業、保険業	-	-	0	0.0
不動産業	4,342	9.5	4,177	9.3
物品賃貸業	7	0.0	2	0.0
学術研究、専門･技術サービス業	946	2.1	925	2.1
宿泊業	748	1.6	623	1.4
飲食業	1,868	4.1	1,911	4.2
生活関連サービス業、娯楽業	2,870	6.3	2,899	6.4
教育、学習支援業	220	0.5	227	0.5
医療、福祉	43	0.1	36	0.1
その他のサービス	1,787	3.9	1,793	4.0
その他の産業	748	1.6	673	1.5
小計	**28,330**	**61.8**	**27,866**	**61.8**
国・地方公共団体等	3,125	6.8	2,958	6.6
個人（住宅・消費・納税資金等）	14,351	31.3	14,271	31.6
合計	**45,807**	**100.0**	**45,095**	**100.0**

有価証券の時価等情報

満期保有目的の債券

（単位：百万円）

	種類	令和８年９月末			〈参考〉令和８年３月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	3,120	2,366	△ 754	3,114	2,530	△ 584
	地方債	3,000	2,601	△ 398	3,000	2,710	△ 289
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	894	858	△ 36	893	864	△ 29
	その他	-	-	-	-	-	-
	小計	**7,015**	**5,826**	**△ 1,189**	**7,008**	**6,105**	**△ 903**
合計		**7,015**	**5,826**	**△ 1,189**	**7,008**	**6,105**	**△ 903**

（注）1.時価は、当期末における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

その他有価証券

（単位：百万円）

	種類	令和８年９月末			〈参考〉令和８年３月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	-	-	-	-	-	-
	債券	-	-	-	-	-	-
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	306	300	6	303	300	3
	小計	**306**	**300**	**6**	**303**	**300**	**3**
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	-	-	-	-	-	-
	債券	6,263	7,283	△ 1,020	7,113	7,984	△ 870
	国債	1,522	2,099	△ 576	1,611	2,100	△ 489
	地方債	651	786	△ 135	677	785	△ 108
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	4,089	4,397	△ 307	4,824	5,097	△ 273
	その他	270	300	△ 29	273	300	△ 27
	小計	**6,533**	**7,583**	**△ 1,049**	**7,386**	**8,284**	**△ 897**
合計		**6,840**	**7,883**	**△ 1,043**	**7,689**	**8,584**	**△ 894**

（注）1.貸借対照表計上額は、当期末における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、外国証券です。
3.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

貸借対照表

（単位：千円）

科目（資産の部）	金額 令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
現金	1,634,598	1,891,300
預け金	28,183,486	27,174,115
有価証券	13,893,849	14,735,874
国債	4,643,487	4,726,072
地方債	3,651,350	3,677,320
短期社債	-	-
社債	4,984,431	5,718,338
株式	37,800	37,800
その他の証券	576,780	576,343
貸出金	45,807,440	45,095,584
割引手形	3,773	10,498
手形貸付	2,514,659	2,094,943
証書貸付	41,139,930	40,836,529
当座貸越	2,149,076	2,153,613
その他資産	686,811	641,370
未決済為替貸	12,397	7,071
全信組連出資金	406,600	406,600
前払費用	-	-
未収収益	161,941	114,257
その他の資産	105,872	113,411
有形固定資産	1,020,336	1,000,670
建物	266,921	249,966
土地	704,029	704,029
リース資産	10,146	6,204
建設仮勘定	-	-
その他の有形固定資産	39,239	40,470
無形固定資産	10,574	11,640
ソフトウェア	7,579	8,638
のれん	-	-
リース資産	-	-
その他の無形固定資産	2,994	3,002
前払年金費用	-	-
繰延税金資産	-	-
再評価に係る繰延税金資産	-	-
債務保証見返	9,716	3,512
貸倒引当金	△ 796,851	△ 736,195
（うち個別貸倒引当金）	△ 706,300	△ 644,178
資産の部合計	90,449,962	89,817,873

科目（負債の部）	金額 令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
預金積金	85,120,353	84,511,564
当座預金	216,283	192,405
普通預金	38,508,740	36,110,297
貯蓄預金	39,555	36,116
通知預金	266,775	123,530
定期預金	43,888,624	45,870,506
定期積金	1,832,126	1,882,402
その他の預金	368,246	296,305
譲渡性預金	-	-
借用金	-	-
借入金	-	-
当座借越	-	-
再割引手形	-	-
その他負債	220,284	208,423
未決済為替借	26,425	20,620
未払費用	99,017	89,831
給付補塡備金	1,957	1,534
未払法人税等	3,212	6,424
前受収益	43,847	36,770
払戻未済金	-	10,313
職員預り金	11,705	12,743
リース債務	10,377	6,526
資産除去債務	5,018	5,018
その他の負債	18,723	18,640
賞与引当金	18,866	19,215
役員賞与引当金	-	-
退職給付引当金	53,619	56,552
役員退職慰労引当金	-	-
睡眠預金払戻損失引当金	4,474	4,474
偶発損失引当金	110,392	104,478
繰延税金負債	-	-
再評価に係る繰延税金負債	46,095	46,095
債務保証	9,716	3,512
負債の部合計	85,583,803	84,954,317
（純資産の部）		
出資金	5,032,446	5,023,642
普通出資金	532,446	523,642
優先出資金	4,500,000	4,500,000
優先出資申込証拠金	-	-
資本剰余金	323,709	323,709
資本準備金	323,709	323,709
その他資本剰余金	-	-
利益剰余金	488,142	345,714
利益準備金	104,364	104,364
その他利益剰余金	383,778	241,349
特別積立金	241,349	565,000
（優先出資消却積立金）	241349	565,000
当期未処分剰余金（又は当期未処理損失金）	142,428	△ 323,650
組合員勘定合計	5,844,299	5,693,066
その他有価証券評価差額金	△ 1,043,245	△ 894,615
繰延ヘッジ損益	-	-
土地再評価差額金	65,105	65,105
評価・換算差額等合計	△ 978,139	△ 829,509
純資産の部合計	4,866,159	4,863,556
負債及び純資産の部合計	90,449,962	89,817,873



損益計算書

（単位：千円）

科目	令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
経常収益	**788,911**	**1,228,999**
資金運用収益	688,495	1,141,024
貸出金利息	500,893	865,978
預け金利息	109,389	130,288
有価証券利息配当金	65,712	132,254
その他の受入利息	12,501	12,503
役務取引等収益	52,706	83,062
受入為替手数料	13,856	26,159
その他の役務収益	38,850	56,903
その他業務収益	61	1,649
国債等債券売却益	-	-
国債等債券償還益	-	-
その他の業務収益	61	1,649
その他経常収益	47,647	3,262
貸倒引当金戻入益	-	-
償却債権取立益	47,613	3,211
株式等売却益	-	-
金銭の信託運用益	-	-
その他の経常収益	34	51
経常費用	**643,171**	**1,499,603**
資金調達費用	105,431	175,059
預金利息	104,343	173,463
給付補塡備金繰入額	1,047	1,400
借用金利息	7	48
その他の支払利息	32	146
役務取引等費用	47,895	89,617
支払為替手数料	5,771	11,960
その他の役務費用	42,123	77,657
その他業務費用	15	19,504
国債等債券売却損	-	19,473
国債等債券償還損	-	-
国債等債券償却	-	-
その他の業務費用	15	31
経費	404,281	792,690
人件費	244,603	479,097
物件費	140,502	283,780
税金	19,175	29,813
その他経常費用	85,547	422,730
貸倒引当金繰入額	60,655	338,252
貸出金償却	-	-
株式等売却損	-	-
その他資産償却	-	-
その他の経常費用	24,891	84,477
経常利益(又は経常損失)	**145,739**	**△ 270,603**

科目	令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
特別利益	**-**	**38**
固定資産処分益	-	18
負ののれん発生益	-	-
金融商品取引責任準備金取崩額	-	-
その他の特別利益	-	20
特別損失	**98**	**130,455**
固定資産処分損	98	15,269
減損損失	-	115,180
その他の特別損失	-	5
税引前当期純利益(又は税引前当期純損失)	**145,640**	**△ 401,020**
法人税、住民税及び事業税	**3,212**	**6,424**
法人税等調整額	**-**	**△ 4,950**
法人税等合計	**3,212**	**1,473**
当期純利益(又は当期純損失)	**142,428**	**△ 402,494**
繰越金(当期首残高)	**-**	**47,622**
土地再評価差額金取崩額	**-**	**31,221**
当期末処分剰余金(又は当期末処理損失金)	**142,428**	**△ 323,650**

「経営者保証に関するガイドライン」への対応について（令和8年4月～令和8年9月まで）

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借り入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っています。

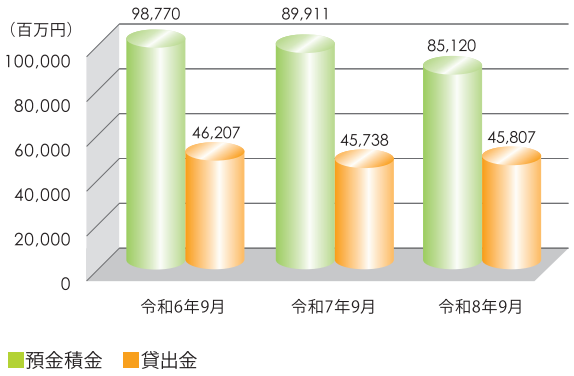
●「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み状況

	令和8年9月末	〈参考〉令和8年3月末
新規に無保証で融資した件数	95件	167件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	26.84%	26.93%
保証契約を解除した件数	0件	0件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当組合をメイン金融機関として実施したものに限る）	0件	0件



業績の推移

〈預金積金・貸出金〉



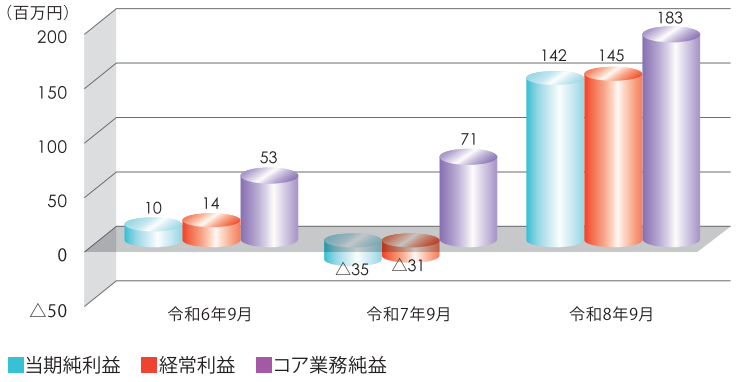
● 預金

令和8年9月末の預金残高は、得意先係を中心に営業活動を行いましたが、公金預金の減少を主因として、法人預金や個人預金が減少したため、前年同期比4,791百万円減少し85,120百万円となりました。

● 貸出金

令和8年9月末の貸出金残高は、得意先係を中心とした営業活動において、お客様の様々な課題や各種ニーズを積極的に収集すると共に、資金供給の円滑化に向けた取組みを強化した結果、前年同期比68百万円増加し45,807百万円となりました。

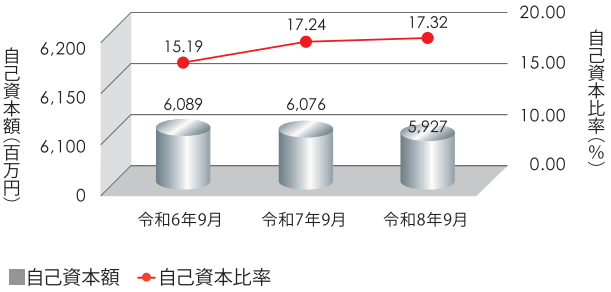
〈当期純利益・経常利益・コア業務純益〉



● 当期純利益・経常利益・コア業務純利益

当期純利益は、保証協会の代弁が増加するなど与信関連費用が増加する一方で、本業の利益を示すコア業務純益が前年同期比増加することに加えて、大口の不良債権の回収ができたことから、同比177百万円増加し142百万円となりました。なお、コア業務純益は、資金運用収益が同比117百万円増加したため同比113百万円増加し183百万円となりました。

〈自己資本額・比率〉



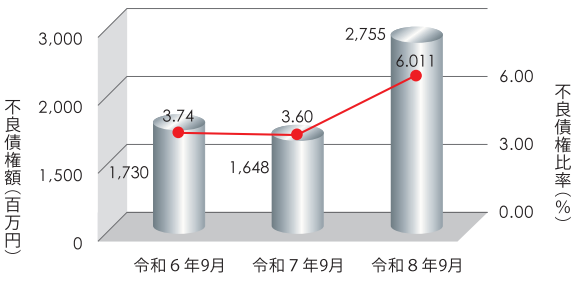
● 自己資本額・自己資本比率

自己資本の額のうち組合員勘定は、当期純利益を計上する一方で、前期にその他利益剰余金の取崩を行ったことから前年同期比188百万円減少しました。

「リスク・アセット等の額」は、預け金や有価証券の残高が減少したことにより、同比1,020百万円減少し34,217百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前年同期を0.08ポイント上回って17.32%となりました。国内のみで業務を行う金融機関に求められている4%以上を上回っており、引き続き高い健全性を確保することができました。

〈不良債権額・比率〉



● 不良債権額・不良債権比率

不良債権額は、経営支援改善態勢を強化して参りましたが、これまでの新型コロナウイルスや原油原材料高騰、物価高騰の影響をうけ、業績回復が遅れている事業者の引当金を計上したため前年同期比1,107百万円増加の2,755百万円となりました。

不良債権比率（金融再生法開示債権）は、不良債権額が増加したため、前年同期比2.41ポイント上昇し6.011%となりました。引き続きお客様の課題解決に向け経営支援・伴走支援を強化し、地域活性化に努めて参ります。



地方創生・地域経済活性化への取り組み

那須塩原市商工会創業支援塾にサポーターとして参加



那須塩原市商工会が主催する那須塩原市創業支援塾に「資金計画・損益計画」作成に対するサポーターとして職員4名が参加いたしました。

なすしん年金友の会「りんどう会」明治座特別公演ツアー実施



なすしん年金友の会「りんどう会」の全店合同企画として、「明治座 梅沢富美夫・水森かおり特別公演ツアー」を実施いたしました。当日は、103名のお客様に参加していただき感謝申し上げます。

「黒田原 なすっこ祭り」に那須町金融団として参加



黒田原小学校において「第46回なすっこ祭り」が盛大に開催されました。「なすっこ祭り」は、那須町の振興と那須に住む子供たちのために開催されています。当組合からは、那須町金融団として、黒田原支店の職員5名が盆踊りに参加いたしました。

「東那須野地区盆踊り大会」に参加



JR那須塩原駅東口市営駐車場において、3年振りに開催された盆踊り大会に参加いたしました。当日は、那須塩原支店の職員を中心に15名の役職員が参加し、東那須野地区の夏の風物詩である盆踊りに彩りを加えるとともに、地域活性化とまちづくりの一役を担いました。

「愛宕神社例大祭」に参加



当組合本店営業部の近くにある愛宕神社において、例大祭が盛大に行われました。当組合からは、地域貢献の一環として役職員19名が参加し、西那須野駅周辺で、お神輿を元気よく担ぎました。

「那珂川鮎のつかみ取り2026」にお手伝い参加



那珂川町小川地区、那珂川右岸河川敷において「那珂川鮎つかみ取り2026」が実施されました。当組合からは、馬頭支店の職員を中心に4名の職員が参加し、受付などのお手伝をさせていただきました。



地域を応援する取り組み

なすしんはばたき奨学金制度


返還不要の給付型奨学金制度
『なすしん　はばたき奨学金』
令和８年度　奨学生募集のお知らせ

那須信用組合

当組合は、SDGs関連事業の一環として、返還不要の給付型「なすしん　はばたき奨学金」制度を実施しています。令和5年度は高校生6名、令和6年度は高校生11名、令和7年度は高校生10名が受給し、令和8年度も12名の高校生が受給を開始しています。

子ども食堂応援プロジェクト



当組合は、「JAなすの」との連携事業として「子ども食堂応援プロジェクト」を立ち上げ活動しております。令和8年度も、当組合からNPO法人「子供の育ちを応援する会」へレトルト食品や日用品等を贈呈させていただきました。本事業は、当組合が取組んでいるSDGsの項目にも合致し、今後においても積極的に取組んで参ります。今回で通算59回目の贈呈となりました。

しんくみの日週間として「花いっぱい運動」を実施
～全信中協・全信組連連携事業～



当組合は、9月1日(火)～7日(月) を「しんくみの日週間」とし、営業店ごとに来店客100名様に花の種をプレゼントする「花いっぱい運動」を実施いたしました。また、10月20日(火)には本店駐車場に献血車を配置し、献血活動(年1回・24年連続24回目)を実施いたします。

地域活性化につながる多様なサービスの提供

当組合では、地域経済活性化への取り組み内容、その他の活動内容をお客様へ少しでもわかりやすくお伝えするために、平成30年4月1日を創刊号として、半期ごとに「なすしん茶那丸くんレポート」を発行しております。那須信用組合HP「茶那丸くんレポートアーカイブス」にて、これまでに発行した全てのレポートをご覧いただけます。



YouTubeで なすしんPR動画配信中

なすしん公式ホームページ

なすしん公式チャンネル YouTube



なすしんからのお知らせ

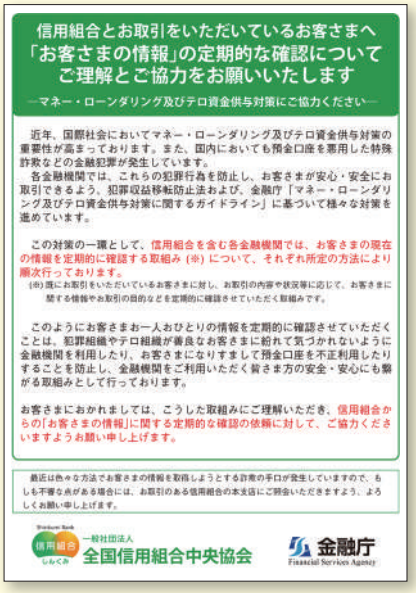
当組合のマネー・ローンダリング、テロ資金供与及び拡散金融対策に係る対応方針について

当組合は、マネロン・テロ資金供与及び拡散金融を防止するため、マネロン・テロ資金供与対策を経営上の重要な課題として位置付け、「犯罪収益移転防止法」ならびに「金融庁マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」等の関連法令等を遵守し、経営陣の主導的な関与の下、次の各号の取組みを行ってまいります。

（1）当組合は、自らが提供する商品・サービス、取引形態、取引に係る国・地域や顧客属性等に応じたマネロン等リスクを特定、評価、類型化したうえで、当該リスクについて、当組合のリスク許容度の範囲内に実効的に低減するための措置（リスクベース・アプローチ）を講じてまいります。

（2）当組合は、マネロン・テロ資金供与対策を適切に実施するために、組合内横断的なリスク管理態勢を構築してまいります。

（3）当組合は、マネロン・テロ資金供与および拡散金融対策の実効性を確保するため、当組合の業務分野、営業地域及びマネロン・テロ資金供与に関する動向等を評価し、これを踏まえて、方針（基本方針・ポリシー等のマネロン対策に関する方針）・手続（マネロン対策に関する基本規程及び関連諸規程・要領・手順書等）・計画（マネロン対策を実現させるための実践計画・プログラム）等を整備してまいります。


信用組合とお取引をいただいているお客さまへ
「お客さまの情報」の定期的な確認について
ご理解とご協力をお願いいたします
―マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策にご協力ください―

近年、国際社会においてマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の重要性が高まっております。また、国内においても預金口座を悪用した特殊詐欺などの金融犯罪が発生しています。
各金融機関では、これらの犯罪行為を防止し、お客さまが安心・安全にお取引できるよう、犯罪収益移転防止法および、金融庁「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づいて様々な対策を進めています。

この対策の一環として、信用組合を含む各金融機関では、お客さまの現在の情報を定期的に確認する取組み（※）について、それぞれ所定の方法により順次行っております。
（※）既にお取引をいただいているお客さまに対し、お取引の内容や状況等に応じて、お客さまに関する情報やお取引の目的などを定期的に確認させていただく取組みです。

このようにお客さまお一人おひとりの情報を定期的に確認させていただくことは、犯罪組織やテロ組織が善良なお客さまに紛れて気づかれないように金融機関を利用したり、お客さまになりすまして預金口座を不正利用したりすることを防止し、金融機関をご利用いただく皆さま方の安全・安心にも繋がる取組みとして行っております。

お客さまにおかれましては、こうした取組みにご理解いただき、信用組合からの「お客さまの情報」に関する定期的な確認の依頼に対して、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

最近は色々な方法でお客さまの情報を取得しようとする詐欺の手口が発生していますので、もしも不審な点がある場合には、お取引のある信用組合の本支店にご照会いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 全国信用組合中央協会　金融庁 Financial Services Agency



外部機関との連携状況

業界ネットの力を活用

- 中央組織(全信中協)との連携　●上部団体(全信組連)との連携
- 第一勧業信用組合との連携協力に関する協定書締結
- 那須塩原市・第一勧業信用組合・那須信用組合3者での連携協力に関する協定書締結
- 那須町・第一勧業信用組合・那須信用組合3者での連携協力に関する協定書締結
- 都内信組(第一勧業信用組合との協定締結組合を含む都内信組との連携による
- 地産都消、情報、知識等の享受)　●その他信組との連携

以上、首都圏そしてブランド力ある観光地(ロイヤルリゾート那須高原等)等の好条件を活かした各種取組み。

その他外部機関との連携

クラウドファンディング「MOTTAINAIみらい」を活用し、地域事業者の販路拡大、広告宣伝、テストマーケティング等を支援することで、地域経済の活性化並びに地方創生に貢献。

- コイニー㈱×ＳＴＯＲＥＳ㈱とのフィンテック地方創生パートナーシップ契約によるキャッシュレス化推進
- ＴＫＣ関東信越会との中小企業の持続的成長支援に関する覚書を締結し地域事業者の持続的成長に関して相互の協力関係を強化
- ㈳栃木県中小企業診断士会と業務委託契約を締結し事業再生支援に係る外部機関との連携強化
- ㈱トランビと業務提携によるM&A・事業承継支援サービスの提供
- リンカーズ㈱との業務提携によるものづくりビジネスマッチングサービス等取引支援
- 日本政策金融公庫との業務連携・協力に関する覚書締結による創業支援に係る協調商品の取り扱い
- 三井住友海上火災保険㈱とSDGsに関する包括連携協定によるSDGsへの取組み
- ALSOKマルチQR決済ソリューション取次店契約によるキャッシュレス化推進
- 金融機関と認定経営革新等支援機関である会員との連携推進制度の利用に係る覚書締結による中小企業の経営改善・再生の一連の支援強化
- 三井住友海上火災保険㈱とビジネスマッチング基本契約を締結し、SDGsに関する気候変動適応対策の一環としての「天候デリバティブ取引」の紹介業務開始
- ㈱マイナビとの業務連携による地域の企業、事業者からの人材ニーズを中心とした経営課題の解決に向けた支援強化
- 栃木県、栃木県信用保証協会、産業振興センター、中小企業再生支援協議会、事業引継ぎ支援センター、よろず支援センター等との各種連携
- 宇都宮商工会議所と事業承継支援に関し覚書を締結し、事業承継・事業引継ぎ支援センターとして統合されたセンター機能との連携強化
- 公益財団法人栃木県産業振興センターと栃木県内企業支援に関し、一層の地域経済の活性化を図ることを目的として連携協定を締結
- 那須塩原市、那須塩原市商工会、西那須野商工会、日本政策金融公庫と那須塩原市への移住創業支援に関する連携協定締結
- 那須町、那須町商工会、日本政策金融公庫と那須町への移住創業支援に関する連携協定締結
- 株式会社商工中央金庫との「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」および「シンジケートローン業務における連携・協力に関する覚書」を締結
- 栃木県警察本部との「不審取引口座情報共有に関する協定書」を締結
- 日本政策金融公庫との「危機事象発生における業務連携に関する覚書」を締結

その他施策

- しんくみ食のビジネスマッチング展(信組業界)
- 年金旅行等ビジネス交流会(信組業界)
- 各種地域のイベント(お祭り等)への協力、参加　●なすしんFS活動の実施
- なすしん経営クラブ(次世代を担う経営者の会)の運営
- 新春セミナーの開催　●足利銀行・県内信金とのものづくり企業展示・商談会の共催

地域を応援する商品の提供



なすしん地域応援「年金定期」取扱中

金利を改定いたしました。



しんくみ相続信託

相続が発生したとき、複雑な手続きに悩ませられることなく、スムーズに受取人がご資金を一括で受け取ることができる「しんくみ相続信託」の取扱いを開始しています。



なすしん フリーローン「ユースフル」

個人ローンでお悩みのお客様に対して、一緒に考え解決していくための勤労者向け個人消費者ローン商品「ユースフル」の取扱いをしております。



なすしんフリーローン「チョイス」

個人の皆さまの多様な資金ニーズにお応えするため、お使い道自由のなすしんフリーローン「チョイス」をご用意しています。



なすしん フリーローン「アシスト」

個人の皆さまの多様な資金ニーズにお応えするため、お使い道自由のなすしんフリーローン「アシスト」をご用意しています。





それぞれの夢と
未来へのお手伝い

■本店営業部及び支店

本店営業部	〒329-2727	那須塩原市永田町6-9	TEL 0287-36-1215
黒田原支店	〒329-3222	那須郡那須町大字寺子丙3-98	TEL 0287-72-1331
大田原支店	〒324-0041	大田原市本町1-2703-22	TEL 0287-22-3190
矢板支店	〒329-2164	矢板市本町9-1	TEL 0287-43-1213
黒羽支店	〒324-0041	大田原市本町1-2703-22	TEL 0287-54-1155
馬頭支店	〒324-0613	那須郡那珂川町馬頭397	TEL 0287-92-2721
黒磯支店	〒325-0023	那須塩原市豊浦17-97	TEL 0287-62-0247
那須塩原支店	〒329-3153	那須塩原市大原間398-16	TEL 0287-65-2211
黒磯西支店	〒325-0023	那須塩原市豊浦93-20	TEL 0287-63-0866

■店外ATM店

片岡ATM店	〒329-1571	矢板市片岡2099-112
小川ATM店	〒324-0501	那須郡那珂川町小川684-1
幸町ATM店	〒325-0057	那須塩原市黒磯幸町42-35
高久ATM店	〒325-0001	那須郡那須町大字高久甲469-6
黒羽ATM店	〒324-0233	大田原市黒羽田町625-2

那須信用組合

〒329−2727　栃木県那須塩原市永田町6番9号
TEL：0287-36-1230　FAX：0287-36-5658

なすしん公式
ホームページ

なすしん
公式チャンネル
YouTube